

平成 27 年度「広げよう緑のカーテン」実施報告書

当事業は、子どもたちの環境活動・学習を応援する「こどもエコクラブ」を支援することを目的に、公益信託 愛・地球博開催地域社会貢献活動基金の助成と住宅エコポイント寄付を受け実施いたしました。

今年度は、全国で環境活動を行っているこどもエコクラブ等を対象に、「広げよう緑のカーテン」への参加クラブを募るとともに、全国のこどもエコクラブが集まる「こどもエコクラブ全国フェスティバル」等で種を配布し、全国 200 クラブ以上が「広げよう緑のカーテン」に参加しました。その中から、寄せられた活動レポートの一部をご紹介します。

クラブ名：イオンとちぎチアーズクラブ（栃木県）

タイトル：緑のカーテンで育てたささげ豆でお赤飯を作ろう

内 容：5月に植えたささげが大きく成長して、ささげ豆の収穫ができました。ささげ豆を使い、レンジでできるお赤飯作りに挑戦しました。

感想など：子どもたちは、楽しそうにエコクッキングに挑戦していました。とてもおいしいお赤飯が出来上がり大喜びでした。



クラブ名：神田っ子エコアクションクラブ（愛知県）

タイトル：みどりのカーテンのかんさつ

内 容：ゴーヤを虫めがねを使ってかんさつしたり、日なたの場所とみどりのカーテンの場所を温度計測しました。

感想など：日なたとみどりのカーテンの地面の温度を調べてみましたが、その日はくもりだったので、あまりちがいは見られなかったけど、晴れている日に計測したら5度くらい違っていたので、みどりのカーテンは涼しくしてくれているんだと思った。



クラブ名：広島市立口田中学校科学部（広島県）

タイトル：緑のカーテンづくり

内 容：フウセンカズラとアサガオの種をまき、緑のカーテンを作りました。クラスでアンケートと取った結果、「カーテンをしなくても影ができるし、風も通るのでよかった。」「日が照っていても緑のカーテンで日差しがあたらなかったのでよかった。」などの声が寄せられた。

感想など：文化祭で、アンケートの結果や写真を盛り込んで緑のカーテンの効果を紹介し、希望者には種を配布します。エコな活動として、緑のカーテンづくりが広がることに、少しでも役立てればと思います。

